



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 臨床研修部 犬飼 瑞穂

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 犬飼 瑞穂

【指導医】

聖路加国際病院 消化器・一般外科 鈴木 研裕

当院消化器外科にて手術を受けられた患者さんに関する研究

1.研究の対象

2013年4月から2022年3月までの10年間に当院消化器外科にて手術を受け入院された65歳以上の方。

2.研究の目的・方法

高齢化に伴い、外科手術を受けられる65歳以上の方は年々増加しています。65歳以上の方では手術前から加齢や合併症により身体機能が低下している場合が多く、手術後の合併症やADL（日常生活動作）の低下が問題となります。今回65歳以上の方の手術後の経過について検討し個々に合わせた治療法の選択、手術前後の対策につなげることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年10月30日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

ID、既往歴、年齢、性別、血液検査結果、手術記録など